



地域の誇りを 目指して

「桐乃華工房」 桐下駄職人

猪ノ原 武史さん

(関本上・39歳)

「幼い頃から、父の後ろ姿を見て育ちましたし、何よりも猪ノ原は桐下駄職人になる」と思っていました」と話すのは、市内で桐下駄工房「桐乃華工房」を営む猪ノ原武史さん。親子三代にわたり、結城地方で江戸時代から続く伝統工芸「桐下駄」を守り続けています。

茨城県代表「匠」

猪ノ原さんは、自動車ブランド・レクサスにより昨年度から始まった「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT」の第1回茨城県代表「匠」として選出されました。

これは、レクサスのブランド思想の1つである「二律双生」を「地方創世×ものづくり」の視点で実現するため、地域の独自性や技術を生かした新しいものづくりに挑むものです。

今までにない桐下駄を

猪ノ原さんが完成させたのは、クロコダイルの革を表面に貼り付けた「クロコGETA」。「全く新しいものをつくる」をテーマに、約1年にわたり、各分野のものづくり専門家のサポートメンバーが匠の工房を訪ねる「エリア・コンサルティング」やプレゼンテーションなどを重ねて、作り上げました。「くまモンを生んだ小山薫堂さんをはじめ、すばらしいメンバーのみなさんから意見をもらえたことが財産ですね」と1年



クロコGETA



を振り返る猪ノ原さん。

発想は、2011年から製作している、桐下駄に様々な素材を加工した「デザインクロスシリーズ」から生まれたそうです。「着物に合わせる一般的なものと違った、洋服などにも合う下駄を作り、若い世代にも『下駄のファン』を増やしたい」と思い、作り始めたのがデザインクロスシリーズです」と話す様に、常に伝統工芸品の桐下駄を次世代に残すための工夫を施し、新しいものを生み出しています。今年「下駄を履いたライフスタイルを見つけてほしい」と、柔らかい素材の花緒と、履きやすい形状を追求した「下駄サンダル」を製作しました。「これからも伝統を守りながらも新しい桐下駄を作り続け、『地域の誇り』となる工房・職人を目指していきたいです」と話します。

ごみ処理に困ったら (一般廃棄物/産業廃棄物)

見積無料 1ヶ月OK

粗大ごみ 遺品整理 訳ありごみ

電気製品・集積所へ出せないごみ・建て替え・リフォーム時・引っ越しなど...

処分するものの片付け・荷まとめ・運び出しすべてお任せください。店舗・事務所・工場でもOK!!

(有)つくば環境サービス

一般廃棄物処理業許可茨西市第20号、産業廃棄物処理業許可茨城県第45834号

環境事業部 筑西市直井1060

お気軽にお問い合わせください

☎0296-22-2626

仲人業

■定年のない一生の仕事です
■人に喜ばれ
■やり甲斐のある仕事です
■自宅で出来る仕事です
■低資本・低リスク
■世話好きで人脈のある方

説明会・見学会有り
独立開業支援

結婚相談室チャペル 担当：遠藤

☎ 0280-30-7070

市民記者のページ



たけうち けいこ
竹内 啓子さん (舟生)

裏方の仕事をしていただいているみなさんに厚くお礼申し上げます。今年も大盛況となることを祈っています。

どすこいペアの舞台裏に迫る

大相撲力士招待、ちびっこ相撲、神輿・お囃子など盛り沢山！
イベントの裏話をお聞きしました。

平成2年に始まり、茨城県西地域の夏の風物詩としてたくさんの人に愛されている「どすこいペア」。(今年のイベント詳細は4ページ参照) イベント開催の歴史や裏話などを、実行委員のみなさんに伺いました。

様々な取り組みに挑み続ける

「どすこいペア」の名前は公募で決まったそうです。マスコットマークの「こかいときめこ」は開催1年前に投票により選ばれました。かつては前夜祭を含め2日間にわたり開催し、力士が宿泊して参加者とカラオケ大会をしたこともあるそうです。ハワイ出身の東関親方(元高見山)をゲストに迎えた第2回からは、本場のフラダンスやハ

子どもたちによる「力士に挑戦」



ワイアンダンスの披露が始まり、以来素晴らしいステージ発表で会場を盛り上げています。様々な取り組みの甲斐もあり来場者は年々増え続け、今では5万人以上が訪れる大イベントに成長しました。常に新しいことに取り組むことを意識していることで、第28回を迎える今なお成長を続けています。

華やかな祭りを支える裏方の努力

実行委員は「青空市部会」、「相撲部会」、「企画広報部会」の3つの部会に分かれて運営し、1年かけて準備をしているそうです。相撲部会長の叶谷栄子さんは「力士への出演依頼は、最初は手探りでした。市民の声を聞き、人気の力士に来ていただけるよう努力しています。過去には、現在横綱の稀勢

の里関、白鵬関、日馬富士関をお招きしました。みなさんその後番付を上げて、「招かれた力士は出世する」と

までいわれるようになりました」と話します。出演交渉がまともならず苦労したこともあるそうですが、それでも市民の喜ぶ顔が見たいと頑張る実行委員のみなさんの姿に、祭りにかける熱い思いを感じました。

迫力を肌で感じてみませんか

「どすこいペア」は力士を間近で見ても数少ないイベントです。他にも青空市やステージ発表、夜の神輿・お囃子の競演など、1日中楽しむことができます。実行委員長の塚原鉄舟さんも、昔、ちびっこ相撲に出場したことがあり、当時から祭りに魅了されてきたそうです。



▲神輿とお囃子の競演

▼どすこいペア
マスコットマーク
こかいときめこ

SINCE 1989



▶▶ 大学生お帰りなさいキャンペーン始めます！

普通車 AT 263,825円 (税込み 284,931円)

夏休みスピードコースも開始します！
詳しくは窓口までお問い合わせ下さい。

無料 個別送迎 託児室完備



茨城県西自動車学校

TEL:0296-37-6012(代)

上筑波自動車学校

TEL:029-869-0931(代)

指定自動車教習所 <http://www.kenseijikou.co.jp/>

茨城県西自動車学校

〒308-0121 茨城県筑西市船玉286



上筑波自動車学校

〒300-4201 茨城県つくば市寺貝1268-2

